

みんなの医療

事業所

長野中央病院
南長池診療所
稲里生協クリニック
老人保健施設ふるさと
徳間デイサービスたんぼぼ
三本柳デイサービスミント
戸倉デイサービスゆいっこ
グループホーム栗田ゆうゆう

長野中央介護センターつるが
在宅総合ステーションながの
(ケアマネジャー・訪問介護)
訪問看護ステーションながの
つるがりハビリセンター
ショートステイつるが
高齢者住宅つるがの風

地域まるごと健康づくり。 明るいまちづくりを進めよう

HPHで何をめざすか？

HPHとはなにか

長野医療生協第7次長期計画(以下長計)は、策定委員会と理事会で第2次案にむけた論議を行っていきます。2月20日に開催予定の組合員討論集会を皮切りに、組合員討議を重ね、次期通常総代会で決定予定です。

昨年10月、日本医療福祉生協連藤原高明会長理事や全日本民医連藤末衛会長、佐久総合病院伊澤敏統院長など8人の発起人がよびかけた「日本HPHネットワーク」結成の集いが開催されました。

HPH(Health Promoting-Hospitals and Health Services)健康増進拠点病院)は、患者、職員、地域住民の健康水準の向上をめざし、住民や地域社会・企業・NPO・自治体等とともに、健康なまちづくり、幸福・公平・公正な社会の実現に貢献することを目的に健康増進の実践と普

講演する埼玉協同病院の福庭副院長



及を推進します。結成の集いに参加した長野中央病院山本博昭院長が、第7次長計に位置づけてはどうかと提起しました。

HPH実践に学ぶ

昨年11月、すでにHPHに取り組んでいる医療生協さいたまの実践を、埼玉協同病院福庭副院長を講師に組合員・職員約50人が学びました。

医療生協さいたまでは、組合員と職員が協同する「地域まるごと健康づくり・明るいまちづくり

くり」運動の質的向上や職員育成と職員の健康づくりを位置づけていきます。

健康ひろば・健康教室の取り組みには約800人が登録し、週1回程度の自主的運動が健康寿命を延ばす役に立っているかを評価するためのアンケートと体力測定を行っています。

また、健康づくりの活動家の養成や子育て支援や労働者の健康支援にも、組合員が健康増進の視点で取り組んでいます。

職員は、職場での腰痛予防の体操やスライディングシート(寝ている人をずらして移乗させる薄板)を使った腰痛負荷軽減、喫煙率や朝食欠食率の低下への取り組みが進められています。

私たちもHPHの取り組みに学び、第7次長計の討議をふまえ、推進体制を確立して、地域まるごと健康づくり・明るいまちづくりを進めていきましょう。

(第7次長計策定委員会)



医療生協さいたまの実践を学ぶ

待合室

「戦争のこと
は、ほんの何人
かの政府の人
たちで決めて
いい、という決
まりを作りま
す。ほかの人に

は、「戦争することにし
たよ」と言います。時間
がなければ、あとで。」等
と書かれた、絵本『新・戦
争のつくりかた』が話題
です▼安倍首相は、憲法
に「緊急事態条項」を新
設し、9条改憲にすすも
うとしています。まるで
戦前のように「何人も、
国その他の指示に従わ
なければならぬ」と国
民に服従の義務を負わ
せ、集会の取り締まりや
言論の制限などを盛り
込もうとしています▼
こうしたなかで「戦争
法」廃止に向けた署名活
動が行われています。憲
法記念日まで
2000万筆をめざし
ています▼女優の吉永
小百合さんは、「戦後が、
100年200年続く
ことを願っています」と
語っています。絵本は
「わたしたちは、未来を
つくりだすことができ
ます。戦争しない方法を
えらびとることも。」と
結んでいます。(M)